

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「里山辺地区文化財等全調査集」編纂発刊・地域学習事業
事業主体 (連絡先)	里山辺地区まちづくり協議会 0263-32-1077
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,054,470円 (うち支援金: 454,000円)

事業内容

地区内の文化財及び史跡・伝承を網羅的に調査し、調査内容(年代や所在地、文化財については名称・寸法・刻銘など、伝承については古くからの謂れなど)をまとめた調査集を編纂及び発刊した。(250冊)

本調査集を活用した取り組みとして、

① 松本市内及び地区内の関係機関や住民が利用する町内公民館、施設
そ

して小中学校へ本調査集を配布し活用を促した。

② 里山辺公民館講座「文化財調査集を活用した地域再発見」を実施し、

調査集を活用した学習テキストを活用した。

③ 「調査集」を活用した地区内の史跡、文化財等の案内板を設置し



【講座の様子】

【目標・ねらい】

- ①地区内に埋もれている史跡の記録・保存
- ②世代を越えて地域の歴史文化に親しみ、地域への関心を深める
- ③地区内にとどまらず地区外の幅広い方に地域の魅力を伝え、観光の好循環につなげる

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

①について

平成25年から実施してきた文化財調査の内容を元に、町会単位で有形無形の文化財を詳しく調査した。(事業開始時427項目→調査集掲載514項目)

②について

調査集を活用した地域テキストを作成し、公民館講座での学習や中学生への学習テキストの配布を実施し、身近な地域の歴史文化を発見・再発見する機会となった。

③について

「調査集」の内容を活用した地区内の史跡等の案内板を設置し(平成29年度6基)、観光客が地域の見所を知れる環境整備につながった。

※自己評価【B】

【理由】

歴史文化を活かした地域づくり及び観光振興の足掛かりとなったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後一層、地区内外の方に地区内の歴史文化の魅力を発信する取り組みを促進する

①設置済みの史跡等の案内板と関連する地域情報を地区内ウォーキングマップ等にまとめ、必要に応じて案内板をさらに整備し、訪れる人が地区内の歴史文化に興味関心をもって観光できるような環境整備を進める。

②小中学校と連携し、公民館講座に参加した方が講師等となって、地域テキストを活用した出前講座等の世代を越えた地域学習を進める。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある